

シャロン・テート殺人事件 (1972)

MANSON

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

時間 90分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

1969年8月に発生した女優シャロン・テートの惨殺事件。センセーションを呼んだこの事件と、その犯人チャールズ・マンソンと彼の“家族”たちに焦点をあてて構成されたドキュメンタリー。マンソン・ファミリーの当事者たちにインタビューを取り、多くの珍しいフィルムで構成された、そういった意味では貴重な作品だが、随所に挿入される殺人シーンの再現や下手クソなイラストが悪趣味感を煽っている。マンソンに興味がある人は「ヘルター・スケルター」と併せて観るべし。「マンソン／悪魔の家族」の題で劇場公開予定になっていたが、結局オクラ入りとなり後にビデオ化され陽の目を見た。

【クレジット】

監督	ローレンス・メリック	Lawrence Merrick
製作	ローレンス・メリック	Lawrence Merrick
製作補	レオ・リヴァース	Leo Rivers
製作総指揮	ローレンス・メリック	Lawrence Merrick
脚本	ジョーン・ハンティントン	Joan Huntington
撮影	レオ・リヴァース	Leo Rivers
主題歌	ポール・ワトキンス	Paul Watkins
	ブルックス・ポストン	Brooks Poston
ナレーション	ジェシー・ピアソン	Jess Pearson
出演	チャールズ・マンソン	Charles Manson